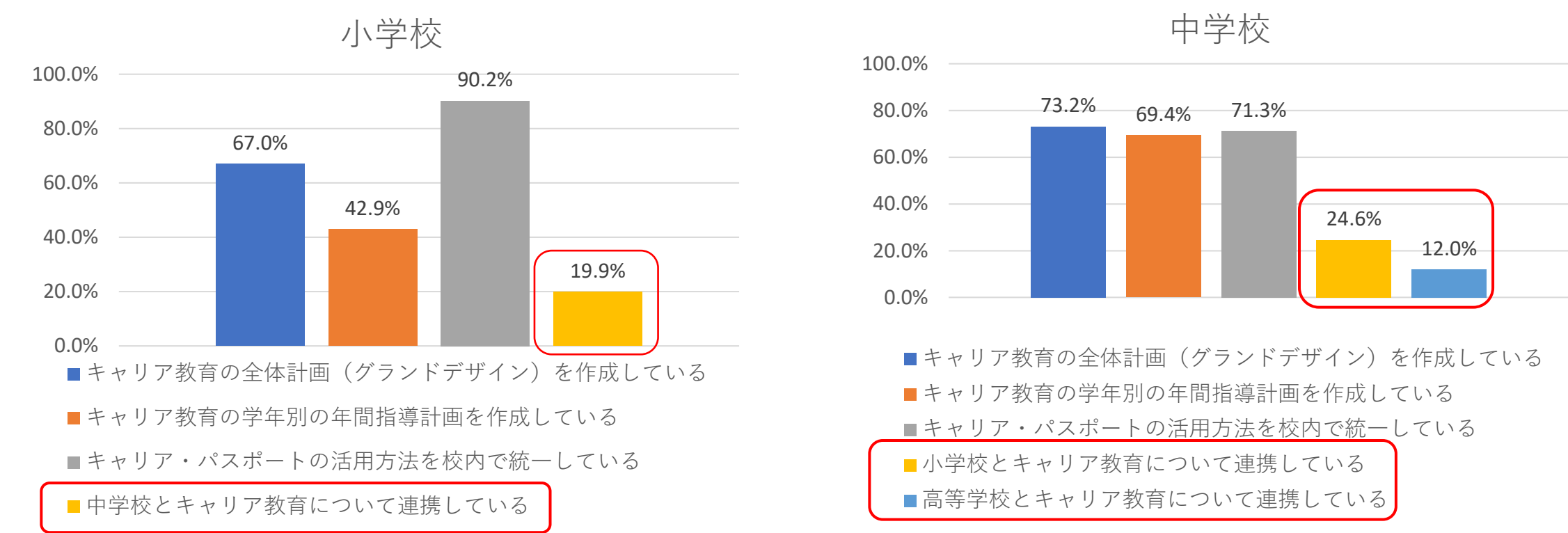


1 異校種間の連携について

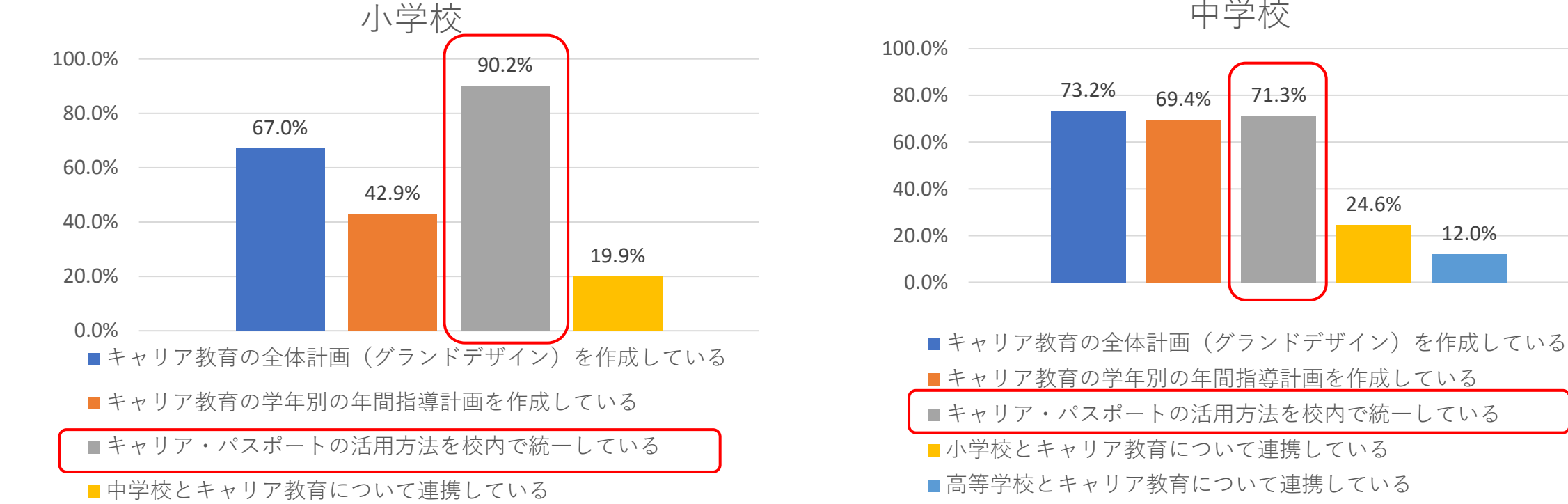
【本校のカリヤ教育における体制の整備について】（複数回答可）



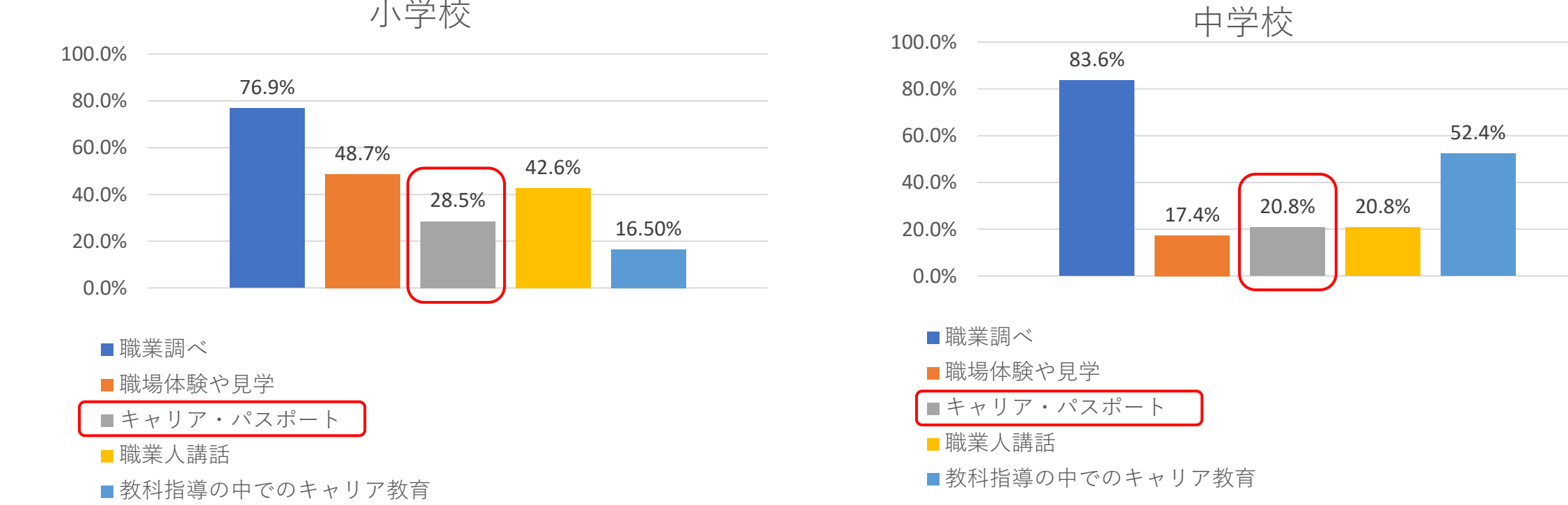
小・中・高等学校を通した、系統的なキャリア教育の実践の推進が必要である。

2 「キャリア・パスポート」の有効活用について

【本校のカリヤ教育における体制の整備について】（複数回答可）



【キャリア教育について、特に成果（効果）があったもの】（複数回答可）

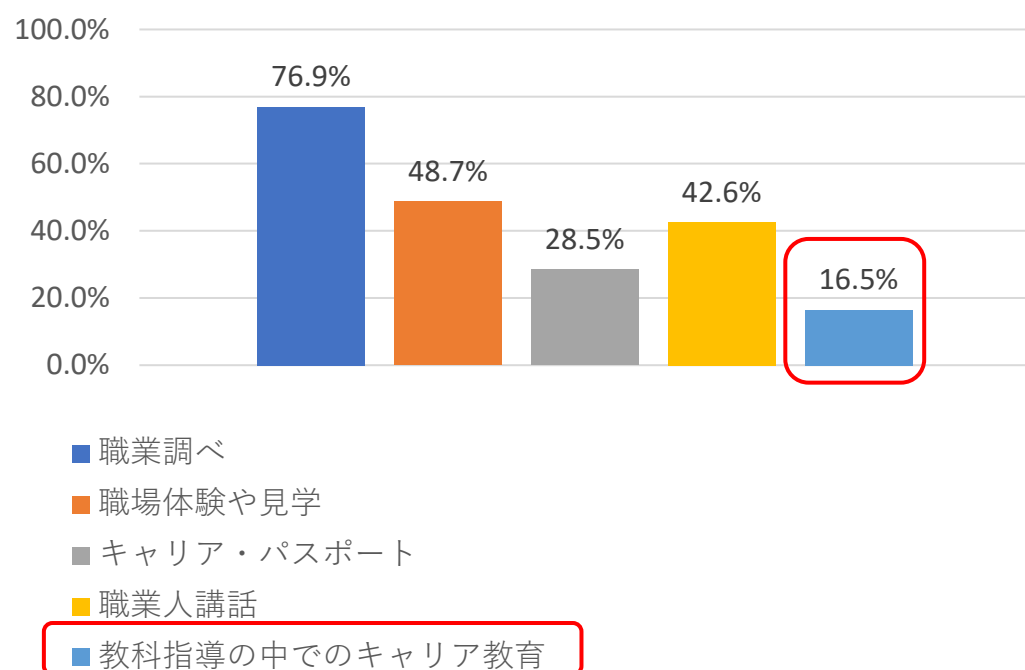


「キャリア・パスポート」を各学校で活用してはいるものの、その有効な成果を実感するには至っていない。

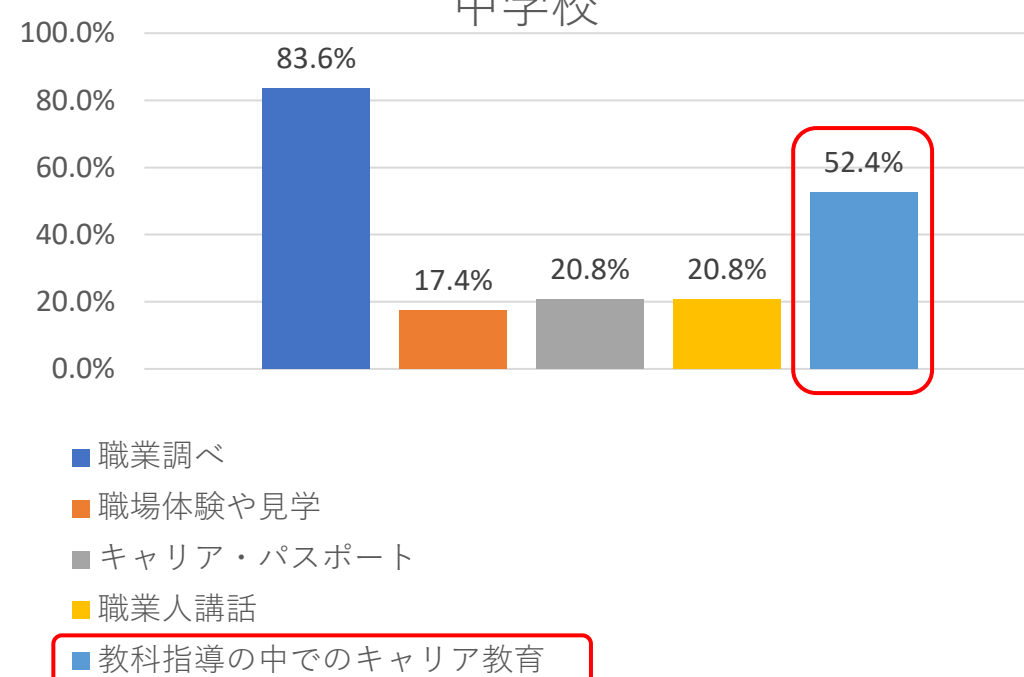
「キャリア・パスポート」の有効な活用の推進が必要である。

3 各教科の学びとの関わりについて

【キャリア教育について、特に成果（効果）があったもの】（複数回答可）
小学校



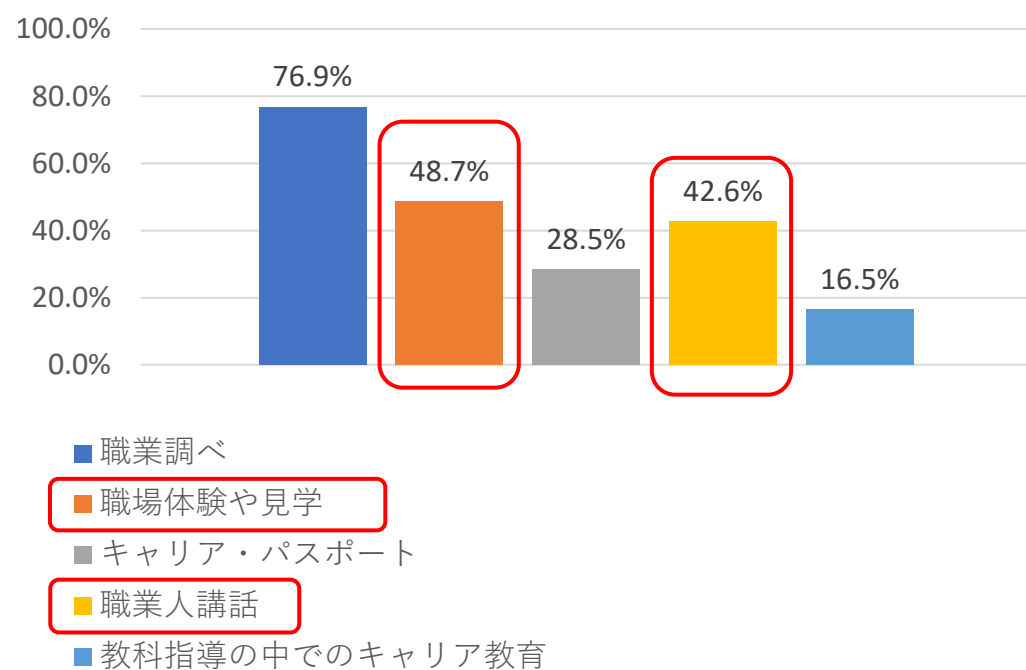
中学校



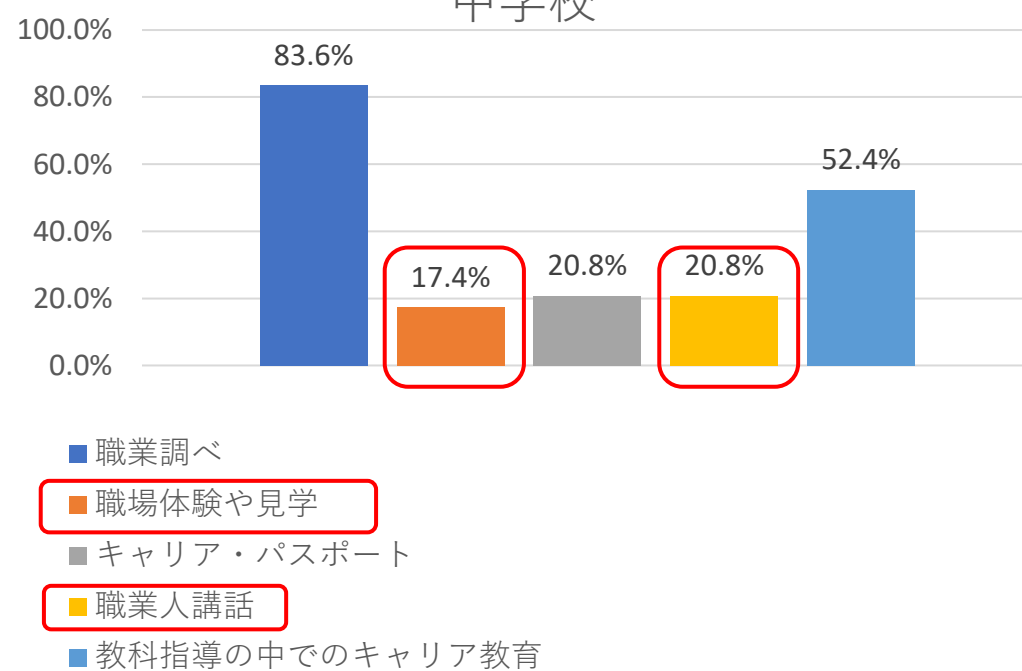
特別活動を要としつつも、**各教科の学びとの関わりを意識したキャリア教育**の推進が必要である。

4 幅広い外部連携について

【キャリア教育について、特に成果（効果）があったもの】（複数回答可）
小学校



中学校



- ・ 職場体験や見学、職業人講話については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けているが、各学校が工夫を凝らして実施している。
- ・ 一方で、1のとおり異校種間での連携は不十分。
→ 近隣校や異校種も含めた**近隣の幅広い地域人材（専門人材・保護者・企業等）との連携が困難**である。

近隣校や異校種も含めた、近隣の幅広い地域人材（専門人材・保護者・地域等）との連携・協働の推進が必要である。